

伊藤とし子

ニュース
NO. 1

連絡先：さくら・市民ネットワーク
電話：043-462-0618
FAX：043-489-0797
Mail:news@sakura-siminnet.com

市民ネットワーク

変えます！市民の声が届く県政に

いのちを守る、暮らしを支える県政へ
きっぱり発言！ しっかり行動！



伊藤とし子 佐倉市議 3期 12年間の主な実績

- 税金の使われ方に常に目を光らせ、用地買収や、長嶋茂雄記念球場改修などの予算削減に成果をあげる。
- 3.11 福島原発事故後、いち早く市内放射線測定を実施させ、給食の放射能測定も実現。
- 子どもたちの健康を守るため、学校や公共施設での農薬・化学物質使用ゼロを実現。
- 甲状腺がん検診を市民団体と実施。
- 家庭ごみ処理の有料化をストップ。
- 非正規公務員の処遇改善に成果を上げる。
- マイナンバー制度のデメリットを粘り強く訴え、佐倉市の情報管理体制を改善し、市民から高い評価を得る。



さくら・市民ネットワークは
32年前、佐倉市臼井に誕生し、「市民が主役」の
まちづくりを進めてきました。議員報酬は
みんなで管理し、市民活動に還元しています。

2019年統一地方選挙から、県議選は
佐倉市と酒々井町が一つの選挙区に！

千葉県と佐倉市の課題に全力で取り組みます！

福祉と教育

- ◆在宅介護・在宅看護を充実！
- ◆千葉県の医師不足問題にメスを入れ、安心できる医療体制を！
- ◆県に移管された国民健康保険の保険料値上げを防ぎます！
- ◆全国最低レベルの教育費を拡充し子どもたちの未来を創ります！

千葉県の福祉費（人口一人当たり）は
全国 **46位**

千葉県の教育費（人口一人当たり）は
全国 **45位**

佐倉のまちづくり

- ◆命のインフラ「水道」を守ります。佐倉市の水道料金を1.5倍も高くする八ッ場ダムと霞ヶ浦導水事業の見直しに、全力で取り組みます。
- ◆印旛沼周辺を整備し、佐倉の環境と観光の拠点にします。
- ◆中小企業の後継者不足解消に取り組みます。



伊藤とし子のプロフィール

1953年茨城県日立市生まれ
1972年千葉県立小金高等学校卒業
1974年立正女子大学短期大学部英語英文科卒業、兼松江商(株)入社
1979年夫の転勤でシドニー7年間在住
1986年大阪府吹田市、奈良県に10年間在住
1996年佐倉市宮ノ台に転居。行政書士事務所にて勤務
2003年さくら・市民ネットワーク運営委員に
2007年佐倉市議会議員初当選。現在3期目

以下の団体で活動しています

全国子宮頸がん被害者連絡会世話人
HPVワクチン東京訴訟支援ネットワーク世話人
自治体議員立憲ネットワーク
原発事故子ども被災者支援法推進自治体議員連盟
生活環境を健康にする会
ファイバーリサイクル佐倉
耕さない田んぼの会

家族 夫、子ども3人(独立)、趣味 読書、エアロビクス歴25年、ヨガ、料理